

かみくげ 恐竜の里新聞

令和5年4月20日 発行：上久下恐竜の里づくり部会

第146号
上久下地域
自治協議会
0795-78-0001

自治会長会 新役員決定

上久下地域自治会長会は、令和5年度の自治会長選出が終了したことを受け、3月16日に新旧合同の自治会長会を開催。阿草と上滝が改選時期となり、阿草は松田孝行氏を選出、上滝は大野剛氏が再任となりました。昨年度から引き続き任に就かれるのは、青田・中島拓次氏、下滝・野見山眞澄氏、篠場・村上俊明氏、畑内・柳川瀬進氏、北太田・竹内修氏、太田・片瀬正史氏です。自治会長会の会長には下滝の野見山眞澄氏が、副会長には太田の片瀬正史氏が選出されました。自治協議会と各自治会の発展のためにご尽力をよろしくお願い致します。

山南中学校閉校 記念式典盛大に開催

山南中学校と和田中学校が統合して、4月から新校舎でスタートします。旧校舎に別れを告げる節目として、3月25日に閉校記念式典が両校で開催されました。山南中に関しては8月から上久下・久下・小川の役員が集まり、記念誌発行部会と閉校記念事業部会に分かれて会議を重ね、閉校事業に向けて準備を進めてきました。3月25日の当日は校庭の桜が見ごろを迎えるなかで、10時頃からは81歳の同窓会グループを始め、沢山の人が校舎内を見学していました。その他にも、今回の閉校式をきっかけにした

同窓会が町内各所であったようです。午後1時から教育委員会主催で閉校式が執り行われ、来賓・教員・在校生らが列席して校旗返還などの行事が実施されました。2時から3地域合同での閉校記念式典を開催。地域住民らが列席して、空撮映像のスライドショーや卒業した方からのコメント紹介などがありました。式典後は会場を体育館前広場に移動してイベントを開催。生徒による〇×クイズと爆笑コントから始まり、シンガーソングライターの足立大地さんと声楽家の有田知絵さんがステージから素晴らしい歌声を響かせ、記念式典の締めとして参加者が240個の風船を空高く飛ばしました。ミニコンサートでは山南中学校歌をみんなで歌いましたが、有田知絵さんが歌うと「こんなに良い校歌だったんだ！」という反響が、あちらこちらで聞かれました。約500人が参加したイベントの様子にはドローンで撮影され、編集したDVDを3地区の地域づくりセンターに配置する予定です。準備から片付けまでお世話になった関係者の皆さま、お陰様で盛大な記念式典を開催することができました。御礼申し上げます。一方、閉校記念誌の進捗は歴代の卒業アルバムからピックアップした写真掲載や、卒業生から募った寄稿文の編集などは殆ど完了しており、最後の卒業式と閉校記念式典の写真を加えると完成となります。記念誌は全戸に配布する予定ですが、若干の部数は確保できません。ご家族に送るなど、追加ご希望の方は地域づくりセンターへ連絡をお願いします。(有料、@1, 100円予定)



山南中学校 閉校記念式典

中学生による
〇×クイズ



上久下出身者の
コメントも紹介



閉校式で野垣克巳
会長が来賓挨拶



イベントの締めは
皆で風船飛ばし



足立大地さんと有田
知絵さんのコンサート



中学生3人の
コントは大爆笑

上久下小学校卒業式

上久下小学校の卒業式が、3月23日に同校体育館にて執り行われました。10人に卒業証書が授与され、八尾滋樹校長から「皆さんは、家族の支えがあったから無事に卒業できました。感謝の気持ちを忘れないように。そしてこれからは新しい山南中学校を創り上げる役割があります」と話され、「大切なのは思いやりの心。自分がされて嫌なことは相手にもしないこと」という孔子の言葉を贈られました。コロナ禍での卒業式が3年間続いてきましたが、今年には在校生全員が出席したり、マスクの着用が自己判断になるなど少しずつ変化してきたように感じました。元氣村かみくげからは、丹波竜の強運御守りと文具セットが贈呈されました。



全校生揃って卒業式開催

卒業生退場の様子



川代さくらまつり 4年振りに開催

さくらまつり実行委員会（西垣孝司会長）が主催した第34回・川代さくらまつりが、4月9日に川代公園を会場にして4年振りに開催されました。当日は好天で、心待ちにしていた地域住民ら約500人が会場に詰めかけ大盛況となりました。今まで出店してもらっていた地域団体の人たちにも祭りを楽しんでもらおうと、今回は市内の業者に声掛けをし、キッチンカーなど7業者に出店してもらい、地元3団体と合わせて10店が出揃いました。西垣会長の開会宣言でスタートして、花苗配布、おかめ組のダンスとイベントが続き、クジ引き券500枚は早々に完売しました。メインイベントの「特賞3万円旅行券」が当たる抽選会は、柳川瀬隆司君の軽妙な司会で大盛り上がりとなりました。実行委員会のメンバーは「花は無くても、天気が一番。まさかこんな大勢の人に来てもらえるとは思っていなかった」と、感謝の声をあげていました。自治会長はじめ、実行委員会の皆様には準備から片付けまで大変お世話になりました。ありがとうございました。



西垣孝司会長の選挙演説風景・開会宣言



クジ引きの抽選会は盛り上がりました



上久下おかめ組のダンスパフォーマンス



花苗配布には大行列ができました

県立丹波医療センター 研修医との懇談会

丹波市自治会長と上久下地域自治協議会が主催して、県立丹波医療センター研修医との懇談会が3月23日に上久下地域づくりセンターで開催されました。今回は医療センターとオンライン会議形式で行われることになり、WiFi環境が整った大きな部屋ということで2F会議室が会場となりました。コロナ禍前と違って人数も制限されることから、各自治会3人のみ出席をお願いしました。講話では、山泉 琴音研修医の「お酒、飲んじゃダメですか？」と、坂口 寛樹研修医の「タンパク質摂取のすすめ」と題したお話を聞き、総合診療センターの井上 清美課長から「丹波市健康センター・ミルネ 総合医療センターのご紹介」と、川崎 悟副院長から「県立丹波医療センターの歩みとこれから」についてお話を頂きました。参加者からは二人の研修医に対する質問や、救急受入れ体制についての質問などがありました。講話の中で特に印象に残ったのは「丹波医療センターはハイブリットメデイカルコンプレックス↓県と市が共同運営していることと、医療・保健・検診・介護・教育の役目を背負っている」という話でした。心配された通信の不調もなく懇談会は終了しましたが、次回はぜひ対面で人数制限無く開催できたらと思っています。



オンライン会議の様子

上久下小学校入学式

上久下小学校の入学式が、晴天の下で4月10日に開催されました。9人の新一年生は緊張した面持ちで入場し、八尾滋樹校長から「色々な人たちがみんなの入学を楽しみにしていました。早く学校に慣れて大好きになって下さい」と話され、「自分の命も他人の命も大事にして下さい」、「大きな声で挨拶をしましょう」という二つの言葉を贈られました。そして中西隆博PTA会長の祝辞と、児童代表の中西玲君から歓迎の言葉をもらって、上久下小学校45人の仲間入りをしました。今年の新入生はマスクを着用していませんでした。表情もよく分かり新鮮な感じがありました。



新入生へ児童代表から歓迎の言葉

5月～6月初旬の予定

- ◆ 5月12日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分
- ◆ 5月13日(土) 地域づくりセンター掃除(太田)午前9時
- ◆ 5月18日(木) 自治会長会 午後7時30分
- ◆ 5月9日(火)・23日(火) 恐竜時計台のカフェ 午前10時
- ◆ 6月3日(土)・4日(日) 檜皮茸ワークショップ(丹波竜の里公園) 午前10時～午後2時頃